

七尾市戦略的復興プラン（案）パブリックコメント実施結果

NO	掲載頁	項目名	意見の内容	市の考え方
1	P 6	復興に向けた基本理念	<p><u>市民憲章は平時の市民の願いであり、復興に関しては、震災から立ち直るという強い意志を示すべきと考えます。今の理念や基本方針、復興プランで市民が意欲を持って立ち直ったり、事業者が事業再生の意欲を持ったり、外部からの投資を呼び込めるか、疑問です。</u></p>	<p>「市民のねがい」は、七尾市が目指す不変不朽なものとして定められており、震災によって目指す方向性や到達点が変わるものではないと理解しております。</p>
2	全般	基本方針など	<p><u>基本方針や重点プロジェクトが完了したら、どのような七尾市になるのかのイメージがわからず、将来に夢や希望が持てません。四つの柱の実現によってどのような七尾市を目指すのかを示していただき、夢のある復興計画にしていきたい。</u> <u>能登のリーダー市としての奥能登復興の拠点化や奥能登支援などの視点も必要ではないでしょうか。</u></p>	<p>10年後の七尾の姿として、「復興まちづくりの将来像」のページを追加いたしました。 また、七尾市民一人ひとりや事業者の方々が、生活やなりわいの再建を果たしていくことが、結果として、奥能登をけん引することにつながっていくことから、計画に沿ってしっかりと取り組んでいきます。</p>
3	全般	戦略・理念から施策へのつながり	<p>基本理念、基本方針、重点プロジェクト、分野別創造的復興施策のつながりがわかりません。 戦略とは、現況把握をしっかりと、将来像を示し、そのために戦略的に何をすることを示すことであると理解しています。「戦略的」復興計画であるので、<u>理念と施策をつなぐ戦略</u>を市民にわかりやすく示していただきたい。</p>	<p>4本の柱立てにより、「市民のねがい」に謳われている七尾市を実現するため、網羅的に各種施策を掲げております。今後の検証と見直しを通じて必要な施策も追加し、進めてまいります。</p>
4	全般	地区別の方針・将来像	<p>市域の地区毎にそれぞれの特徴があります。地区別の意見交換などを実施していますが、地区別の方針が示されていません。地区の特徴を踏まえた<u>地区別将来像が必要</u>と考えます。</p>	<p>計画では、復旧・復興に向けた取組みについて、全市的に共通する課題として網羅的に記載しております。個別案件については、具体の予算化の中で臨機応変に対応してまいります。</p>

七尾市戦略的復興プラン（案）パブリックコメント実施結果

NO	掲載頁	項目名	意見の内容	市の考え方
5	P 3	プランの位置づけ	<p>「七尾市総合計画」や「新たな七尾版総合戦略」の見直しではなく、本復興プランをしっかりと策定し、その後に既存の計画を大修正するスタンスが必要ではないでしょうか。あくまでもこの復興プランが今後の七尾市の計画の主体になるべきと考えます。</p> <p>令和5年度中に策定予定であった「新たな七尾版総合戦略」の施策に震災復興事業を追加するというスタンスではないと思います。</p>	<p>復興にあたっての財源として、国の交付金を活用していくという観点から、「七尾版総合戦略」としての性格を有した「復興プラン」としております。</p>
6	P 2	計画期間	<p>委員から指摘もありましたが、計画期間に関して、着手時期を示しているが、完了時期も示すべきでないでしょうか。これは、「具体的な事業施策」も同様で、いつまでに完了する見込みかがないので、指針とすることができません。</p>	<p>最優先に取り組まなければならない道路などの社会インフラの復旧に多額の費用を要し、その全容も把握できていないことから、現段階で事業の実施・完了時期がお示しできませんのでご理解願います。</p>
7	P 4 7 P 4 8	重要業績評価指標	<p>KPIについては、議事録で委員やオブザーバーの方々が指摘されている事項を反映させないのですか。戦略の達成や重要な個別施策の達成状況を客観的に示す指標が必要と思います。復興に特化したKPIを設定し、総合計画や総合戦略には別途指標を設定する方が良いと考えます。</p> <p><u>七尾市への延べ年間宿泊者数は下げるのでしょうか。</u></p> <p><u>転出超過数、合計特殊出生率、年間平均出生数、婚姻数などを達成するための具体的施策は何でしょうか。現状を踏まえると相当厳しい数字であると考えられます。</u></p>	<p>KPI（重要業績評価指標）は、各分野それぞれがおかれている状況を踏まえ、それぞれ目標年次に目指すべき目標値を定めております。目標達成に向けて、計画に掲げる施策を総動員して取り組んでまいります。</p>
8	全般	主管課の記載	<p>「具体的な事業施策」について、<u>事業別に主管課を明らかにし、主管課と内容を詰めて、事業内容をもう少し具体的に示していただきたい。</u></p>	<p>具体的な事業については、担当部署や手法、財源等も含め、毎年度の予算で取り組んでいくこととなります。</p>

七尾市戦略的復興プラン（案）パブリックコメント実施結果

NO	掲載頁	項目名	意見の内容	市の考え方
9	全般	個別施策の具体策の明示	個別施策の具体策がイメージできません。復興に対してどのように役立つのか、具体的指標（KPIなど）や具体的施策と示さないとなかなかわかりません。	具体的な事業については、担当部署や手法、財源等も含め、毎年度の予算で取り組むとともに、毎年度の計画の検証と見直しの中で示していくこととなります。
10	全般	計画策定期期の見直し	委員会の意見、オブザーバーからの提案、パブリックコメントなどを踏まえて、 <u>計画策定期期を本年12月にこだわらず、内容を詰めてから決定</u> しては、いかがでしょうか。 他の計画や提言がなされる予定ですが、それらを取り入れることにより、内容の変更が生じると考えられます。	計画は早期に策定し、具体的な予算へと反映していくことが必要であると考えています。
11	全般	外部の知見の活用	過去の震災からの復興や全国的な事例を知っている <u>オブザーバーやコンサルタントの知見を活用</u> して、計画内容のブラッシュアップを行ってはいかがでしょうか。	復興プラン策定にあたり、国土交通省の支援により、全国の災害復興関連の知見を持っている共同企業体のコンサルタントにサポートいただいています。
12	全般	パブリックコメントの活用	多くのパブリックコメントにより意見が出されるところと思われます。パブリックコメントの内容を取捨選択や要約することなく、すべて委員会に報告し、委員会での復興プラン検討の材料にしていきたい。	いただいた全てのご意見は、委員会に報告するとともに、市ホームページでも公開します。

七尾市戦略的復興プラン（案）パブリックコメント実施結果

NO	掲載頁	項目名	意見の内容	市の考え方
13	P 3 2	地域資源を活かしたなりわいの再建と創造	<p>全般的に旧七尾市が主体になっている印象を受けた。<u>地域が持つ既存の特色を深耕できる要素を入れ込んでも良いと感じる。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・七尾地区…歴史、祭り、温泉 ・中島地区…演劇（芸術）、食（能登かき） ・田鶴浜地区…伝統工芸（建具）、クラフト ・能登島地区…アート、自然、スポーツ <p>散漫にならないよう7種を絞り込んで「七色に輝く」に掛け合わせ重点的にアピールしてみても面白いと思います。</p>	<p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>ご提案いただいた内容は、地域性にも十分配慮しながら、今後の取組みの参考とさせていただきます。</p>
14	P 2 1	空き家、空き地などの利活用の推進	<p><u>公費解体後に増加すると見込まれる遊休土地や管理不完全土地（特に所有者が七尾市外に居住する場合）の対策は早急に着手しなければならない課題だと感じます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・所有者への聞き取り（アンケート）で将来イメージを把握 ・地域全体で管理する意識の創生と行政の補助 <p><u>空き家空き地になってからでは手遅れになる可能性があり、<u>空き家空き地にさせない（生まない）ための施策への転換。</u></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・産官学による市民の意識向上への啓蒙 ・空家等対策特別措置法改正の「わかりやすい」再周知 	<p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>被災者に七尾市空き家バンク制度の活用を周知するなど、被災者の住まいの確保を促していきます。</p> <p>また、空き地や空き家等の利活用も含めた市民ニーズに沿った住まいの確保を進めていきます。</p>

七尾市戦略的復興プラン（案）パブリックコメント実施結果

NO	掲載頁	項目名	意見の内容	市の考え方
15	P 3 3	まちなかの賑わいの回復	<p>商店街仮設店舗の在り方については、近隣で通常営業を継続する店舗とのバランスを取りながらも差別化を考慮すべきと感じます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立地（まとまった規模での整備と駐車場確保） ・PR手法（SNSの活用や地元マスメディア経由での全国拡散、鉄道・航空企業とのタイアップ等） ・回遊動線（仮設商店街に集まる客を周囲に動き回らせるような仕掛け：単純な発想だとスタンプラリーや逸品探索）の検討 <p>既存空店舗の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物件所有者と賃借希望者のマッチング 	<p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>各種団体などとも連携しながら、まちなかの賑わいの回復と地域経済の活性化に努めていきます。</p>

七尾市戦略的復興プラン（案）パブリックコメント実施結果

NO	掲載頁	項目名	意見の内容	市の考え方
16	P 3 3	解体空き地の活用によるまちなみの整備	<p><u>虫食い状となり七尾市街地特有の「間口が狭く奥行がある」土地の利活用はハードルが高いと感じます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公有地化し災害公営住宅や緑地公園として整備 ・ 残存する家屋も含め市街地再開発（但し、景観を損ねないものとする）の手法で整備 ・ 土地の等価交換等により個人店舗を集約（モール）化 <p><u>景観維持へ向けた補助の充実が重要と感じます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旧来の景観となじむよう再建される建造物に対する補助 	<p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>解体が進む中で、単に再建するだけではなく、専門家の意見や他自治体の事例などを参考に、区画整理なども取り入れながら新たなまちづくりに向けて取り組みます。</p>
17	P 1 2	震災の経験を活かしたインフラ強靱化プロジェクト	<p><u>市街地域における無電柱化（電柱・電話柱・架空配線の撤廃）推進の必要性を強く感じます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インフラ供給とは無関係な隣家を経由しての配線を解消 ・ 災害や緊急時の車両通行阻害を解消 ・ 日常生活上（特に通学）での危険回避と安全性の向上 ・ 景観の保護と美観の向上 	<p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>無電柱化の推進は、防災性の向上、安全性・快適性の確保、良好な環境などの観点から国が推進していますが、多大な整備費用と長期の整備期間を要することから、無電柱化を検討する路線や面的に無電柱化を推進する重点エリアなどを設定する必要があり、今後の検討事項とします。</p>

七尾市戦略的復興プラン（案）パブリックコメント実施結果

NO	掲載頁	項目名	意見の内容	市の考え方
18	全般	全般	<p>災害をひとつの分岐点として前向きにとらえ、旧来の街並みや能登の伝統を残しつつも「後世にどう引き継ぐか」を念頭に「変えるべきは変えて」いく覚悟も重要だと感じます。</p> <p>七尾市民が「ジブンゴト」として復興をイメージしてもらうこととあわせて「ソトモノ」に対して排他的になることなく意見や提案に耳を傾けることで地域の魅力が発掘されたり創出されたりすると感じます。</p> <p>短期間ではありますが七尾市民と直接的な関わりを持った者として、よく聞いた言葉に「市は現場に目を向けてくれない」というものがありました。机上での検討も大切ですが「被災者一人ひとりに寄り添った生活再建プロジェクト」や「地域コミュニティ再生プロジェクト」が行き着くところは市民との対話だと感じます。</p>	<p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>七尾市への復旧・復興に携わっていただき、また、貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。</p> <p>様々な市民の方々の声に耳を傾け、様々な場所に直接足を運ぶことで、市民と行政とのつながりや信頼関係を強化していきます。</p>

七尾市戦略的復興プラン（案）パブリックコメント実施結果

NO	掲載頁	項目名	意見の内容	市の考え方
19	全般	能登最大の町、七尾市と和倉温泉の新しい形での復興。～和倉温泉のリブランドと新概念の導入	<p>（１）「ウェルネス観光地」への進化 和倉温泉を中心に、温泉療法、ヨガ、マインドフルネスリトリート、地元食材を使った健康食プランを提供。<u>インバウンド客が求める「癒し」と「健康」をテーマに、長期滞在型の施設をまずは、一つ構築。</u></p> <p>（２）地域の歴史と文化の体験型ツアー 七尾湾の景色や能登島の文化を体験できるアクティビティを増設。<u>和倉温泉の歴史を学びながら楽しめるツアー、日本文化（特に人気のある、武士道や居合道体験）を追加。</u></p> <p>（３）現代的デザインの宿泊施設 若い世代やインバウンド客向けに、<u>北欧風や和モダンデザインの宿泊施設を新設。</u>温泉街にインスタ映えするスポットを設置し、SNSを活用した集客。 上記財源は、名古屋の廃墟同然の円頓寺商店街を大復活させた、ナゴノダバンク等の成功体験を持つ団体に知恵を借りる。クラウドファンディングや、一つの成功体験施設の連鎖による面（町全体の希望の光を灯す）</p>	<p>ご提案ありがとうございます。 ご提案いただいた内容は、今後の取組みの参考とさせていただきます。 民間事業者や各種団体とも連携しながら、新たな魅力づくりに努めます。</p>

七尾市戦略的復興プラン（案）パブリックコメント実施結果

NO	掲載頁	項目名	意見の内容	市の考え方
20	全般	中心市街地の再構築	<p>（１）「アートと文化の街」への転換 <u>廃校や使われていない建物を改修し、ギャラリーやアーティストの創作拠点に。国内外の芸術家を招いて、七尾市を「アートの街」としてプロモーション。</u></p> <p>（２）市場の再開発と地元産品のブランド化 <u>七尾港や能登の食材を活用した市場を整備。地元の新鮮な魚介類や農産物を目玉に、観光客と地元住民が共に楽しめる場所を創出。</u></p> <p>（３）イベントとフェスティバルの拡充 <u>七尾市の歴史的行事を再評価し、<u>能登独自の祭り（例：青柏祭）をリニューアル。国際的な音楽や映画祭も導入。</u></u></p>	<p>ご提案ありがとうございます。 ご提案いただいた内容は、今後の取組みの参考とさせていただきます。 民間事業者や各種団体とも連携しながら、中心市街地の賑わい創出を目指します。</p>

七尾市戦略的復興プラン（案）パブリックコメント実施結果

NO	掲載頁	項目名	意見の内容	市の考え方
21	全般	アクセス面の改善 と広域連携	<p>（１）金沢との連携 <u>米大手誌「ナショナルジオグラフィック」が発表した「2025年に行くべき世界の旅行先25選」に、金沢が東アジアの都市で唯一選ばれた。</u>この事から、金沢に更に多くの観光流入が予定されることから、特に長期休暇の多い海外客に、金沢から能登地震で苦しむ、和倉温泉に来てほしいというキーワードで少しでも来てもらい、例えばSNS等で世界へ発信→さらに観光客が増える→七尾市（和倉）にお金が入ってくる→1の体験施設等を追加→JR等が見過ごせなくなり、関西→サンダーバードの復活（JRは、和倉温泉復活が条件）</p> <p>（２）東京方面からの新提案 東京→金沢→七尾（和倉）→金沢は恐らく好まないことから、金沢を先に行かせないよう、成田・羽田含め東京方面→新高岡で下車（かがやき号通過駅だが、利用増により、高岡市役所にも協力呼びかけ（相乗効果で、かがやき号停車駅に復活）→能越自動車活用し、シャトルバス（人気の雨晴海岸経由）→七尾（和倉）→金沢へといったルートを確立。 この流れ（金沢駅+新高岡駅巻き込み）により、インバウンド日本一の大観光エリアと変身する要素があると信じます。京都に秋気味の観光客、2025年大飛躍間違いなしの金沢に相乗り。 観光客爆増の京都（古都）+城崎温泉 を抜かせる、金沢（古都）+和倉温泉の構図が、最終的に七尾市を大再生し、能登を新しい再生と蘇ると信じ戦略的提案として意見しました。</p>	<p>ご提案ありがとうございます。 アクセス面の改善と広域連携は当市が抱える課題であり、JRへ要望したり、他自治体との連携を深めたりするなど、課題解決に努めます。 ご提案いただいた内容は、今後の取組みの参考とさせていただきます。</p>